

コロツケ倶楽部 浦添店オープン

うらそえ
八月一日、コロツケ倶楽部の新店舗が沖縄県浦添市にオープンしました。沖縄県内では約五年ぶりのコロツケ倶楽部出店となります。これでボナーのカラオケ店としては県内五店舗、那覇市の居酒屋「ぶながや」と合わせる六店舗体制になりました。最大三十五名収容のVIPルームやお子様向けのキッズルームなど、一フロアに全



藤田誠スーパーバイザーより

沢山の方のご協力によって無事にオープンの日を迎えられたことに感謝しています。来店して頂いた多くのお客様から「コロツケ倶楽部が出来て良かった」と言ってくれています。スタートしたばかりですので、店長・スタッフと協力してしっかりとした店作りを行い、これからは必要とされる店でありたいと思います。



四十五室を配置しています。浦添市是那覇市のベッドタウンとして発展を続けており、オープン初日から「浦添にできるのを待っていました」というお言葉を頂くなど、夏休みの家族連れを中心に多くのお客様で賑わっています。

レストラン&カラオケ

コロツケ倶楽部

うらそえ

[浦添店]

沖縄県浦添市牧港5丁目4番1号

☎098-870-1400

全45部屋
年中無休
24時間営業



ハローデイ様 車いす贈呈式

北九州市を中心にスーパーマーケットをチェーン展開する株式会社ハローデイ様より、さわやか倶楽部の施設に車いすを贈呈したいとの申し出を受け、七月二十五日、「さわやか大島吉番館」にて贈呈式が行われました。ハローデイ足原店から飯森泰助店長ほか二名の社員の方が来館し、大島吉番館、式番館、参番館の入居者・利用者様へ車いす「スーパーフレンド」を二台届けてくださいました。ハローデイの従業員や地域の方々が一斉に集まり、ブルタブを集め、ブルタブ八〇〇キログラムで一台の車いすに交換して下さったものです。ブルタブ集めに協力している近所の霧ヶ丘幼稚園からも二十二名の園児が来館し、わらべ歌やダンスをプレゼントしてくれました。本社からは川村部長が参加し、入居者の河上様から感謝状を園児の方に贈りました。最後は入居者様・利用者様がかわいい園児一人ひとりと握手をしてお別れしました。



はかた地どり餃子



山倉祇園

笑餃子
まんしょうぎょうざ



新製品発売!!

楽天市場や「かんできや」グループの居酒屋で「満笑餃子」を好評販売中の満笑餃子工房より、待望の新製品が発売されました。

人気の餃子に新メンバー誕生!

- ・青しそ餃子 30個 — 1000円
- ・はかた地どり餃子30個1500円
- ・豚角煮餃子 30個 — 1500円

新登場! 唐揚げ2種類

- ・軟骨の唐揚げ 500g — 800円
- ・鶏の唐揚げ 500g — 800円

セットで組み合わせての購入もできます。楽天市場で日本全国から注文できますので、ぜひ一度お試しください。

<http://www.rakuten.co.jp/manshou/>

ミュージックフィットネス 研修スタート!!

介護施設などの機能訓練・レクリエーション担当者を対象とした東北福祉大学主催の「ミュージックフィットネス研修」が全国各地で開催されています。北九州市の会場においては、さわやか倶楽部の職員のみを対象に、7月から12月にかけて延べ7日間かけて、初級研修が行われています。7月28日に開催された第1回目の講座では、TFUアクティビティ研究会顧問の春日くに子先生が講師となって、「音楽レクリエーションの理解と活用の実践」というテーマで一日かけて講義が行われ、さわやか倶楽部の福岡県内の各施設から27名の職員が参加しました。12月までの全課程を修了した職員には、修了証が発行されます。



介護職員初任者 研修スタート!!

「ホームヘルパー2級講座」が制度変更により終了し、今年4月から新たに介護職として必要な知識や実技を身に着ける「介護職員初任者研修」が設けられています。さわやか倶楽部では、8月2日から北九州市の本社にて介護職員初任者研修を開講し、さわやか倶楽部の職員も含めて15名の方が研修を受けています。さわやか倶楽部の各施設から選ばれた講師により、10月8日まで合計130時間の研修を通じて介護の基礎について学ぶ予定です。



今月のスナップショット!

さいはまがみ
さわやか 新居浜館



眞鍋暢子様

白石カズ子様

新居浜館のデイサービスは、いつも利用者様の笑い声であふれています。とびきり笑顔のお二人は、向かって左から眞鍋暢子様と白石カズ子様です。大きな声で、お腹の底から顔をくしゃくしゃにして笑ってくださいます。帰りの際に「あー今日も疲れたわ 笑いすぎて」という嬉しいお言葉。ホントに皆様の笑い声で、私達職員はたくさんの元気を頂いています。日々感謝でいっぱいです。これからももっともっと皆様の素敵な笑顔が見られるよう、職員一同頑張りますねっ! (渡川愛美)

キラリ! 一等星

輝くスタッフをご紹介します

STAR No.68



さわやか住吉館
副施設長 兼 生活相談員

た ひら けい いち
田平 圭一さん 33歳

十九歳の時に福祉の仕事と出会い、今に至ります。さわやか倶楽部に入社したきっかけは、ホームページを見て、お客様はもちろんのこと、スタッフもいきいきとした表情で、様々な取り組みを実践している所に魅かれたことです。この会社なら更なる自己成長ができると確信して、入社を志望しました。また、住吉館の開所から携われることも魅力でした。真新しい建物を見上げ、希望に溢れていた気持ちは今も変わりません。

出会いの中に笑顔あり、生活相談員として本当に様々な方との出会いが自分を成長させて頂いていると思います。その成長の過程で、皆様のご期待に応えることができた時、またご家族様、お客様、地域の方々や関係機関の方々がありがとうの一言を頂いた時に、この仕事のやりがいを感じます。また、この住吉館で最高の同僚と出会い、一緒に仕事が出来ることが日々楽しく、様々な気付きを持つことが良い刺激になっています。

入社して一番うれしかったことは、色々なことにチャレンジできることです。自分がチャレンジして自己成長することで、

お客様やご家族様、スタッフの期待に応えることができた時が、やはり一番うれしい瞬間だと思います。

休みの日は、草野球、ソフトボールをして体を動かしています。長男が少年野球をしており、コーチとしていつも親子でグラウンドで汗を流しています。家庭菜園もしており、今年はトマト、ナス、ししとう、おくらを育て、たくさん収穫しました。収穫した野菜を料理し、食べるのが今自分の一番の趣味だと思います。

これからは今以上に施設内の行事企画を増やし、地域活動への参加も活発に行っていきたいと考えています。例えば、最寄りの駅や商店街のクリーン活動を行ったり、高齢者介護とは…という内容の劇、広報活動を行い、高齢社会の現実を未来ある子供たちに伝えていくことで、介護の担い手を増やしていけたらと思います。様々な出会いが、本当に自分にとってよい経験になると思います。その為にもたくさんのお客様のニーズに応えながら、お客様、ご家族様の満足度向上に取り組んでいきたいと考えています。

ハートフルストーリー

「感動・笑・夢」

児童文学作家の故・椋鳩十(むく はとじゅう)さんが、こういふ話をしておられる。

椋さんの故郷は信州の伊那(いな)谷の小さな村。三〇年ぶりに帰省すると、小学校の同窓会が開かれた。売上げがったり皺(しわ)がよったり、初めは誰が誰やら分からなかったが、次第に幼いころの面影が蘇ってきた。

だが一人だけ、どうしても思い出せない。背が低く色が黒く、威風がある。隣席の人に聞くと、「あんな有名なやつを忘れたのか。ほら、しろくもだよ」。椋さんは、えっ!? となった。

しろくもは頭に白い粉の斑点が出る皮膚病である。それを頭にふき出して嫌われ、勉強はどりでパカにされ、いつも校庭の隅のアオギリの木にボツとたれたていた。

ゆつたりした風格を滲(にじ)ませてみんなと談笑している男が、あのしろくもとは…。聞けば、伊那谷二の農業指導者としてみんなから信頼されているという。

二次会で椋さんは率直に、「あのしろくもがこんな人物になるとは思わなかった。何があつたのか」と聞いた。彼は「誰もがそういう」と明るく笑い、「あつた」と答えた。

惨めで辛かった少年時代、彼はわが子にはこんな思いはさせまい、望むなら田畑を売つても上の学校にやろうと考えた。だが、子どもの成績はバツとせず、勉強するふうもない。

ところが、高校二年の夏休みに分厚い本を三冊借りてきた。その気になつてくれたかと彼は喜んだ。が、一向に読むふうがなく、表紙には埃(ほこり)が積もつた。

彼は考えた。子どもに本を読めというなら、まず自分が読まなければと。

農作業に追われ、本など開いたこともない。

最初は投げ出したくなった。それでも読み続けた。引き込まれた。感動がこみ上げた。その感動に突き動かされ、三回も読んだ。

その本は「マン・ローランの『ジャン・クリストフ』」。聴覚を失つてなお自分の音楽を求め苦悩したベートーヴェンがモデルといわれる名作である。主人公ジャンの苦悩と運命が、彼にはわがごとくのように思われたのだ。だが、ジャンは自分とは違っていた。ジャンはどんな苦しみも落ち込もうが、必ず這い上がってくる。絶望の底に沈んでも、また這い上がってくる。火のように生きていく。

自分もこのように生きたいと思った。

そのためには何か燃える元を持たなければ。自分は農民だ。農業に燃えなくてどうしよう。彼は農業の専門書をあさり、農業専門委員を訪ねては質問を浴びせ、猛烈に勉強を始めた。斬新な農業のやり方を試みて成功させ、そして、しろくもはみんなから頼りにされる農業指導者と化した。

この話をされた椋鳩十さんは、終わりに力強くこう言っている。

「感動というやつは、人間を変えちまう。そして奥底に沈んでおる力をぎゅうつと持ち上げてきてくれる」

人間の目は前に向かつてついている。前向きに生きるのが人間であることを表象(ひょうじょう)として示しているかのようである。感動は人を変ええる。笑いは人を潤(うる)す。夢は人を豊かにする。そして、感動し、笑い、夢を抱くことができるのは、人間だけである。天から授けられたこのかけがえのない資質を育み、さらに磨いていくところに、前向きな人生は拓けるのではないだろうか。

(藤尾秀昭著「心に響く小さな五つの物語Ⅱ」より)



クロック倶楽部 小郡店
 山口県山口市

鶴丸 香代子さん



本日は10時より出勤いたしました。本来は9時からの出勤でしたが、昨夜から息子が熱を出し、朝、病院に行ったのでシフトを変更してもらいました。急なことに店長は快く対応してくれ、本当に感謝しています。

私はアルバイトですが、いつも責任を持って仕事に取り組むよう、心掛けています。周りの仲間に迷惑はかけたくない想いで働いていますが、母として、今日のようなことが時々あります。この様な時、店舗の仲間や家族に支えられながら働かせてもらっていることを実感し、皆さんへの感謝を感じた一日でした。私も仲間や家族を支えられる存在となり、共に頑張っていきたいと思います。

さわやか新門司館
 デイサービスセンター

福岡県北九州市

正池 雅実さん



本日もご利用の利用者様の中に、在宅では寝てばかりで立位が取れないことが多く、日中オムツ対応を行っている方がいらっしゃいます。しかし、デイサービスのご利用時は、職員全員が協力して頻繁な声掛けを行いながら、入浴時はシャワーチェアを利用して立位を少しでも保てる状態に援助し、リハビリパンツで一日過ごして頂いております。その利用者様は、普段あまり表情のない方なのですが、本日は笑顔で会話をたくさんして頂き「あんたたちは優しいね。ここに泊まろう」と言って頂きました。とても温かい気持ちになりました。今後も引き続き、利用者様のADL(日常生活動作)の向上に努め、在宅でもデイサービスと同様の状態で過ごすことができるように援助していきたいと思っています。

産んでくれて、
 育ててくれて、ありがとう。

さわやか野方館 / 中馬 寛志さん ちゅうまん ひろし

産んで育ててくれた両親へ
 感謝の気持ちを込めて。



「産んでくれてありがとう」「育ててくれてありがとう」
 私はこの言葉をしっかりと、お母さんに伝えることが出来ませんでした。私は三人兄弟の次男として生まれました。幼い頃は毎日周囲に迷惑ばかりかける、町内一やんちゃな男の子でした。そんな私を、いつも厳しく、そして時には優しく温かく育ててくれた両親のもとで育ちました。
 両親がいつまでも元気でそばにいてくれる……そんな勝手な思い込みが打ち砕かれ、厳しい現実をつきつけられたのは、私が小学六年生の時でした。お母さんが病気になり、入院せざるをえない状態となったのです。週末はお母さんに会いに、病院へ泊まりに行きましたが、夜中に動くことすらキツイはずのお母さんが、子供の私の布団を何度もかけ直してくれたことを、今でもよく覚えています。

そんな優しいお母さんでしたが、私が中学にあがると同時に亡くなってしまいました。私は最後までお母さんに「産んでくれて、育ててくれてありがとう」と伝えることが出来ず、今でも後悔しています。それからは、男手一人で三人の兄弟を育ててくれたお父さんの背中が、とても力強く大きく見えるようになりました。どんな時でもお父さんが背中を押して見守ってくれたおかげで、今日まで大きな病気をすることもなく、元気に生活することができています。そして今、お母さんに出来なかった親孝



行と「ありがとう」の気持ちを、精一杯お父さんにぶつけながら、恩返しをしている途中です。

私はさわやか倶楽部という素晴らしい会社に入社させていただき、沢山の仲間ができました。まだまだ未熟な私ですが、これから世の中の人へ社会貢献できる職員となれるよう頑張っていきます。そして最後に、お父さん、これからも身体に気をつけて、お母さんの分まで長生きして下さい。そして「お父さん、お母さん、産んでくれて育ててくれてありがとうございます」

ハートピア明礬&



別府の里

8月の別府エリア「ホテルさわやか別府の里」「ホテルさわやかハートピア明礬」は、九州北部総体で多くのおお客様にご利用頂いています。夏休みの家族旅行、友人との旅行はぜひ、さわやか倶楽部のホテルをおすすめ致します。

このエリアリニューアル & 夏新アトラクション登場!
 ホワイトバススクエアに、全天輪型広場「ハッピーハーモニープラザ」がOPEN!
8/1 START!
 NEWアトラクション「サンリオEVゴーカート」
7/27 OPEN! **7/27 RENEWAL!**
 かわいばいばい ひんぱんカフェ ライブショー(全日) 上場「フラスター」
 他にも、夏休み限定ショーや、マイレディイベント館など楽しいいっぱい!



個室露天風呂 美肌の湯
 おり豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした『癒しの時間』をどうぞ堪能下さい。
夏プラン Summer Plan
 ※25年8月末まで

12,800円 (税込) 11,800円
 1室2名様以上/1泊2食付

11,800円 (税込) 10,800円
 1室2名様以上/1泊2食付

9,800円 (税込) 8,800円
 1室2名様以上/1泊2食付

別府堀田温泉 別府の里
 〒874-0021 大分県別府市堀田4-2 (別府駅前)

0977-26-1117
<http://www.sawayaka-hotel.jp>

夏の別府はお子様にとっても楽しい場所です。水族館「うみたまご」、自然動物公園「アフリカンサファリ」、遊園地「城島高原パーク」、「ハーモニーランド」等、いずれもお車で20分から30分圏内です。また、高速道路の別府インターチェンジもすぐ近くにあり、津久見市の「イルカ島」や佐伯市までも日帰りが可能です。

さわやか倶楽部のホテルでは、この夏休みご宿泊される小学生以下のおお客様に花火をプレゼント!夜ご家族で花火をしてこの夏の思い出をつくりませんか?

別府八湯の堀田温泉「別府の里」(炭酸水素塩泉)、明礬温泉「ハートピア明礬」(単純硫黄泉)どちらに泊まっても両方の温泉をご利用いただけます。いずれの温泉もお肌と身体によく夏の日差しで疲れた肌も体もリフレッシュしてください。

夏もやっぱり別府温泉!スタッフ一同皆様の御来館心よりお待ちしております。(川田 務)

明礬温泉 さわやかハートピア **明礬**
 別府堀田温泉 さわやか **別府の里**

大分県別府市大字鶴見1190番地の1 大分県別府市堀田4-2 (堀田温泉)

Tel.0977-66-1321 **Tel.0977-26-1117**

プランの詳細はウェブでもご確認いただけます! www.sawayaka-hotel.jp

ソフトバンクニュース

みなさまこんにちは。ご家族やお友達同士で、真夏を満喫されていることと思います。ソフトバンク香春口店も、夏休みのお子様の元気な姿に負けず、毎日笑顔で営業しております。

つながりやすさNo.1 **AQUOS PHONE Xx** SoftBank 206SH
 超高密度ネットワーク **SoftBank 4G**

AQUOS PHONE Xx SoftBank 206SH シャープ
 画質 持久力 新次元
 5インチ&フルハイビジョンTV搭載

Android™ 4.2 搭載

今回は、夏の思い出を鮮やかなカメラで美しく残せるスマートフォン「206SH」をご紹介します。大きな特徴は「大きな画面と高性能カメラ」です。従来のスマートフォンとは比較にならない「賢い1台」です。百聞は一見にしかず、ご来店いただき、手にとって実感して下さい。

その他「スマートフォン夏モデル」も勢ぞろい致しました。みなさまのご来店を心よりお待ちしております。(谷口 清流)

SoftBank ソフトバンク香春口店
 福岡県北九州市小倉北区江南町3-1内山第27ビル1F
 お気軽にお電話ください
Tel.093-951-3266 【営業時間】 10:00~19:00

9月のディナーショー inアサノパティオ

弦楽三重奏
 長年の仕事仲間であり、当時響ホール室内合奏団に所属していたメンバー3人が、「もっと身近に気楽に弦の響きを楽しんでもらいたい」その思いを共にし、2009年に結成。きっかけとなった八幡のジャズ喫茶『ペントハウス』にて、年3回のライブを中心に活動中。2010年には、ベトナム・ハイフォン市のオペラハウスにて、ロビーコンサートを行う。



ヴァイオリン 加来 洋子
 東京音楽大学卒業。ヴァイオリンを篠崎永育、篠崎功子の両氏に師事。



コントラバス 北崎 千代佳
 東京芸術大学付属高校及び同大卒業。コントラバスを吉浦勝吾、永島義男の両氏に師事。



チェロ 堀川 真理子
 桐朋学園大学卒業。チェロを秋津智承、木越洋、安田謙一郎の各氏に師事。オーストラリアにてペリーハート氏の元で研鑽を積む。フレリアクワルテットメンバー。

2013.9.25 (水) **デザート・フルーツを食べ放題!!**

1st stage. 開場 17:45(dinner) 演奏 18:30~19:30	2nd stage. 開場 19:50(dinner) 演奏 20:30~21:30
--	--

バイキング形式 6,000円
 お一人様

[ディナー・ドリンク・ショー・税金・サービス料金込]
 ・3drink(ビール・ワイン・ソフトドリンク)付き
 ※ご購入されたチケットの時間のみの受付とさせていただきます。

Beer Rest & Karaoke **ASANO** **Patio**
 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目3-28
Tel.093-533-1888
 Fax.093-533-7307
 ※無料駐車場(アサノパティオ立体駐車場)をご利用下さい。

⇒ がんばれ! 岡崎城西高等学校

さわやか
べつりのさと
別府の里
大分県別府市

北部九州高校総体で11連泊されておりました岡崎城西高等学校(愛知県岡崎市)の皆様がお帰りになされました。(ソフトテニスで出場)長かった滞在もあったという間で少しでもお役に立てたでしょうか。男子生徒さんはちょっとシャイであまり話してくれませんでした。それでも寂しいものですね。



北部九州高校総体はまだまだ続いています。「別府の里選手村」はこれにて一旦終了。またお会いできる日を心よりお待ちしております。(小野 雅幸)



さわやか だより

各施設からのお便りを集めました!

⇒ 車いすが届きました!!



さわやか
にしきょうこく
はーとらいふ 西京極
京都府京都市

「株式会社ショウユウ建工」代表取締役・壺井紀男様より車いすを贈呈して頂きました。

シンプルなデザインで、とても軽く乗り心地はばっちりです。利用者様の快適な生活の一部として使わせて頂きます。ありがとうございました。(徳田 草光)

⇒ 夏祭り

さわやか
さくらかん
桜館
秋田県仙北市



夏祭りの様子を紹介したいと思います。夏祭りと言ったら屋台と思うのは私だけでしょうか。今回も暑いなか職員が焼きそば等を作りました。屋台担当も元氣いっぱいです。



いよいよ夏祭りスタート。オープニングでは、私も所属している田沢湖龍神太鼓での演奏で楽しんで頂きました。そして2階のカラオケ大好きな外村様の歌。2階職員による「じょいふる」では男性職員の組み体操が好評でした。今年の司会者は3階鈴木リーダーと4階スタッフの小松里佳さんです。3階スタッフによる、AKB48と4階スタッフによるどじょうすくい。入居者様が一番わかるどじょうすくいが、一番良かったと言ってもらえ、4階スタッフは大喜びでした。

最後に、福山幸子様のお漬物を食べている姿です。途中から、雨になってしまいましたが、入居者様皆様喜んでくれて、職員一同うれしく思っております。(佐藤知江美・佐藤絵里子)

⇒ お化粧品教室

さわやか
たちばなかん
立花館
福岡県福岡市



資生堂の方たちによる『お化粧品教室』が開催されました。まずは体操からスタート。体操の後は皆様の前に鏡が置かれました。皆様、ドキドキの表情です。さー、これから本番。皆様、タオルで顔をマッサージしながらキレイにしていきます。次に化粧水を優しくポン・ポン・ポン。化粧水の後はファンデーション。次は口紅。皆様、キュートな唇になりました。決めてはチーク。

ど〜ですか?美しく変身された皆様。お化粧品をすることで心まで明るくなられたようです。「彼氏ができるかも」「今からお見合いに行くわ」などウキウキされました。(幸田 歩実)

⇒獅子がガブリ!

さわやか
いずみ館
福岡県朝倉市



うだるような暑さの中、今年も甘木祇園山笠の獅子入れがいずみ館に来てくれました。

絞め込み姿の男衆の中には、徳田施設長の姿も見えます。活力朝礼の時間でしたので、一人ひとり獅子に頭をガブリと噛んでもらい、無病息災・家内安全を願いました。本町山笠の皆様有難うございました。(鬼塚 啓子)



⇒夏祭り

さわやか
ひらかたかん
枚方館
大阪府枚方市



枚方館で夏祭りを行いました。第4回枚方館夏祭りにボランティアの京都琉球ゆうゆう会の方々が来館下さいました。沖縄の民謡、エイサーの踊りを披露して頂き、ご入居者様、大喜びされておられました。沖縄の獅子舞ことシーサーも来ており職員も楽しみました。地域の方も多く来館され、大盛況となりました。

枚方館職員も男子チームと女子チームに分かれて余興を行いました。女子チームは…皆可愛い感じで、ダンスもすごく良かったです。あれっ真ん中に…これは枚方館名物の女装をした青山リーダーです。続いて男子チームは…職員の笑い声しか聞こえない…ご入居者様にはだだ滑りしていました。みんな盛り上げようと男子チーム頑張るも撃沈してしまいました。来年は男子チーム頑張らしましょう。手伝いに来て頂いた西京極の方々ありがとうございました。次は普通に遊びに来て下さいね。この勢いで枚方館をどんどん盛り上げていきたいと思しますので足をおはこびください。(坂上 誠)

⇒大迫力の大山笠

グループホーム
せいとう
福岡県北九州市



福岡県無形民俗文化財に指定されている、黒崎祇園の山笠がやってきました。2階にいたら太鼓の音が聞こえたので外を見てみると、ご近所の方も来てくださってわいわい楽しくなりました。ご利用者様も大喜び。皆さん、たくさん飲んで食べてってくださいね。



競演会で準優勝されたそうです。おめでとうございます。最後に施設の発展とご利用者様の健康とご多幸を祈願して下さって3本メしてくださいました！藤田東山笠の皆様、ありがとうございました。(並松 美由紀)



優秀な人とは

先日、七月二十一日の参院選で予想通り自民党が圧勝しました。ねじれ国会の状態が解消され、日本の政治と経済に大きな変化をもたらすことでしょう。憲法改正もこれから本格的な議論の対象になると思いますが、先月のこのコーナーでもお伝えしたように、私は戦争には絶対に反対です。六十八年前に日本人が経験した悲劇だけは絶対に繰り返すことのないよう、世界平和を願って政局をしつかり見守っていきたいと思います。私たちを取り巻く環境が絶えず変化し続けていく中で、個人にも組織にも、変化に対応する能力が求められています。

かつて炭鉱の街として栄えていた北海道の夕張市は、二〇〇六年に、深刻な財政難のあおりを受け、二〇〇七年には事実上の財政破綻となりました。最盛期には十一万人を超えていた人口は現在、十分の一にまで減少し、三十一校もあつた小中学校は、わずか一校ずつしか残っていない状況です。アメリカのデトロイトもかつては「自動車の街」として確固とした地位を築いていましたが、日本車との競争に敗れて景気が悪くなつても過去の栄光を忘れられずに贅沢な体質を変化させることができず、今年七月に財政破綻しました。勿論企業においても同じことが言えます。アメリカ映像機器大手「イーストマン・コダック」は、一九七五年に世界初のデジタルカメラを開発しました。しかし、当時の経営幹部は、全米のフィルム市場で九〇%という圧倒的なシェアを持つていたことに甘んじて、デジタルカメラへの改革を積極的に進めませんでした。その結果、後に進出したソニーやカシオ計算機、富士フィルムなどがデジタルカメラの世界市場でのシェアを獲得していき、「イーストマン・コダック」は時代に取り残されて、二〇一二年一月に破産裁判所に社会更生手続きの適用を申請し、事実上倒産しました。変化に対応する能力、変化を自ら起こす能力は、組織にとって最も大切な能力の一つなのです。

ノーベル賞は、毎年「物理学」「科学」「医学」「生理学」「文学」「平和」「経済学」の六分野で顕著な功績を残した人物に贈られる賞ですが、歴代の受賞

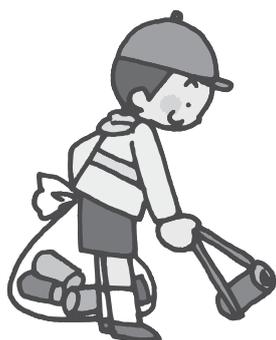
者にユダヤ人の比率が圧倒的に高いことをご存知でしょうか。世界人口が現在約七十一億人であるのに対して、ユダヤ人の人口は一三〇〇万人、世界人口の〇・二%です。しかし、歴代のノーベル賞受賞者八五三人の内、なんと約五分の一にあたる一七五人がユダヤ人なのです。その他あらゆる業界において、世界のわずか〇・二%のユダヤ人が、リーダーシップをとっています。

ユダヤ人の教育における原点はユダヤ教の『聖書』(ヘブライ語で「トーラ」)の暗記であると言われています。ユダヤ人は子供が三歳〜四歳のときから、二二〇〇ページの聖書を全文暗記させるそうです。何度も繰り返し唱えさせて、耳と口を使った反復学習を行うことによって右脳が発達するのです。また、ユダヤ人は子供たちを教育するにあたって、「理想を追い求め、世の中に貢献することが大切」という、学問の意味を教えます。世のため、人のために社会貢献することの重要性を幼少期から学びます。日本でも江戸時代までは、全国に三六〇〇以上の寺子屋があり、そこでは「論語」などの素読で記憶力を鍛えながら、道徳を養っていました。幕末に西欧諸国から日本へ訪れた外国人は一様に、日本人は非常に優秀な民族という印象を持っていたそうです。

読売新聞が世界の高校生を対象に、「国・社会、家族のために自己犠牲をして、役立つことをしようと思うか」というアンケートを取りました。「はい」と答えた割合の一位はシンガポールで八九・二%、それから韓国、中国、アメリカと続き、日本は一三・三%で十一カ国中、最下位だったそうです。この調査により、日本は自己本位で社会貢献を望まない子どもも少く育っていないという、教育の欠陥を露呈しました。アメリカやオーストラリアでは、ボランティア活動をする為には、順番待ちをすることが当たり前です。企業も個人もボランティア活動をすることはステータスなのです。ユダヤ人がなぜ優秀なのか、それは幼少期からの根源的な教育体制にあるのでしょうか。反復練習によって鍛えられた右脳に、正しい倫理観を

もって教育することによって、正しい目的意識をもって、優秀で発想豊かな人間へと成長するのです。

日本は確かにアメリカやオーストラリアに比べて、ボランティア活動に対する意識の啓蒙が遅れています。しかし、ボランティア活動を一度やってみれば、その素晴らしさを実感して、活動を継続する方が多いのも事実です。一人で生活する六十五歳以上の高齢者の中で男性の約一七％は、人と話するのが二週間に一回以下だそうです。そして、高齢化と核家族化の進行で、独居のご高齢者は増え続けています。私達さわやか倶楽部の施設が中心となり、ボランティア活動の啓蒙を行うことで、孤独に苦しむご高齢者の力になることもできますし、ボランティア活動をする方に社会貢献の素晴らしさを発見して頂くこともできます。それは福祉の道を歩む私達にとって、非常に大切な使命です。人生の最大の楽しみとは何でしょうか。それは、人との関係の中にあります。人と関わり、人の役に立っているという実感こそが、生きがいとなっていくのです。ウチヤマグループ職員の皆さん、まずは自分自身が社会貢献を目指して成長し、その素晴らしさを多くの方へ伝えていける人財となる為に、日々勉強し、努力していきましよう。



◆ チームワークを大切に

スポーツにおいてもビジネスにおいても、組織で一つのことに取り組む場合、チームワークの良し悪しが結果に大きく影響しています。たとえ個人個人が優れた才能を持っていても、価値観や行動基準がバラバラでチームとしてまとまっていなければ、期待通りの成績を上げることができません。

チームワークの良さは、統率するリーダーの能力で決まります。優秀なリーダーがいる店舗や施設は業績が良く、いつも活気があります。職場の雰囲気も良く、笑顔と挨拶がよくできているので、お客様にも喜ばれてさらに数字が伸び、退職者も少なくなるという好循環が生まれます。リーダーにとっても、組織の結束力を高めることが、チームの業績に大きく貢献し、それがリーダー自身の評価につながります。

チームワークの重要さを一番感じるのは、危機や困難が訪れた時です。一人で対処することができない難しい問題が発生した時、上司や仲間と相談、報告して協力しながら一緒に解決に向けて取り組むことで、チームの団結力が強くなり、普段以上の力を発揮できるようになります。そうして全員でそのハードルを乗り越えたとき、組織として一回りも二回りも成長し、自信と団結力がついて、同じような問題が発生しても落ち着いて対処することができるようになります。

七月二十八日から全国高校総体が北部九州全体で始まり、各地で様々な競技が行われています。別府市にあるさわやか倶楽部の温泉ホテル「さわやか別府の里」では、夏休み中の家族連れに加えて総体に参加する選手や関係者の方々が全国から集まり、たいへん賑わっていました。そんな中、宿泊していたある高校の団体から、お弁当の注文を大量に頂きました。真夏の暑さで食中毒にも細心の注意が必要な中、ホテルの厨房職員だけでは対応しきれるか不安だということで、本社に連絡が入りました。それを聞いた調理師免許を持つ本社の中谷課長が、「私が行きます」と自ら進んで手伝いを買って出てくれ、前日の夕方に北九州から別府へ移動してすぐさま準備に取り掛かってくれました。

頼まれたお弁当をどうしても自社で用意できなければ、外注して間に合わせることもできます。しかし、私たちのホテルを気に入って、信頼して注文して下さったお客様の期待に応えるためには、やはりなんとしても自分たちで用意したい…お客様

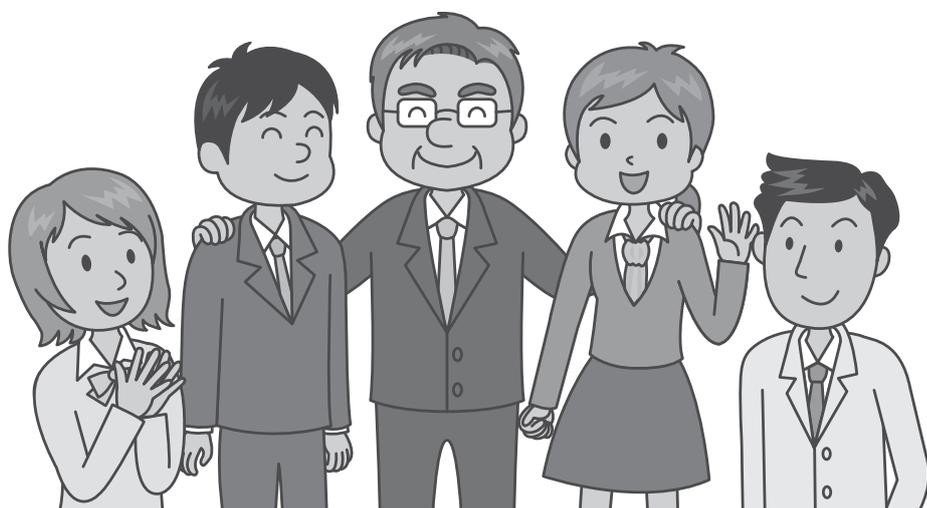
のため、そして仲間たちのために自分の時間を使ってヘルプを買って出てくれた中谷課長の姿勢に、私も涙が出るくらい嬉しくなりました。

そんな中谷課長の行動に触発されて、ホテルの厨房スタッフだけでなく管理職やフロントスタッフまで加勢してくれたおかげで、なんとか時間までに約束通りの個数のお弁当を作り上げることができました。一つの難題に対して皆が心を合わせることでチームワークが自然と高まり、皆でやり遂げることの素晴らしさと楽しさを実感できたのではないかと思います。

自分で解決できないことは、小まめに上司へ報告、相談することが大切です。自分自身で判断して行動する前に、一呼吸おいて上司にもアドバイスを求めてみるのです。そうすると最初はできないと思っていたことが思わぬ方法で実現出来たり、過去の経験からより優れたアイデアを提案してもらえたりするものです。私も何か困ったことがあれば、必ず日頃からご支援いただいている先生方へ相談し、幹部とも打ち合わせながら解決できる方法を考え、簡単には諦めないという姿勢を貫いています。日頃からハウレンソウダネ(報告・連絡・相談・打ち合わせ・根回し)をしつかりと行う習慣を身につけていれば、何か事が起きてもパニックにならずに落ち着いて対応することが出来ます。

現在、グループ全体で三六〇〇名以上の仲間がいます。全員が同じ志を持って協力すれば、どんな困難なことでも乗り切って高い目標を達成できると信じています。一人でできないことを組織で実現するために、会社や仲間が存在するのです。いつでも協力し合える関係を築くためには、日頃から周りの人に感謝し、常に仲間の動きに

興味を持って声かけしながら、コミュニケーションを取ることが大切です。そうして困った仲間がいれば、自ら進んで手を差し伸べ、人の助けになれることに喜びを感じる、社員の皆さんにはそういう体験を少しでも多く経験して、仲間のため、そして社会のために役立つ人材に成長してほしいと願っています。



今月のオススメ図書

1 日本国憲法
[小学館出版]

2 「魂」の人生学
[七田 眞]



3 人生語録
～長生き賢者100の訓え～ [牧野 拓司]

4 LEAN IN～女性、仕事、リーダーへの意欲～
[シェリル・サンドバーグ]

5 20代から身につけたい
ドラッカーのリーダー思考法 [藤屋 伸二]

6 野心のすすめ
[林 真理子]

7 「君にまかせたい」と言われる部下になる
51の考え方 [岩田 松雄]

8 あの日を、わたしは忘れない
[河野 きよみ]

9 あの日を、ぼくは忘れない
[名柄 堯]

10 ちいちゃんのかげおくり
[あまん きみこ・上野 紀子]

Recommendation book
of this month



平成25年5月・母の日に直方館の屋上にて



さわやか倶楽部の介護施設に入居されている
「100歳を超える」お客様をご紹介します。

お名前 **大屋 玲子様** 明治43年11月10日生まれ／102歳

さわやか直方館

私の父は熊本県の軍人の家に生まれ、筑豊の上山田(現・福岡県嘉麻市)にあった三菱炭鉱で役員を務めていました。その後、日鉄(日本製鉄=現・新日鉄住金)に勤め、その社宅に移り住みました。幼い頃から男の子に交じてパチンコ(ゴム銃)や投げ玉(クラッカー)などで遊ぶのが好きで、本当に悪いことばかりしていました。10代になると、テニスや9人制バレー、卓球などスポーツもいろいろやりましたが、勉強は全然しませんでした。高校まで行きましたが、いつもテストの点数が足りなくて、教員室に行っては先生に「あと3点ください」なんてお願いするもんですから、お灸をすえられてばかりでした。英語の授業では、先生に当てられないように肩をすくめて隠れていたものです。当時は上級生も下級生も「玲ちゃん」と呼んで慕ってくれました。とにかく遊びに関しては何でもやって、麻雀も覚えました。

私には姉がいましたが、医者になって飯塚病院(福岡県飯塚市)で4年ほど勤務した後、ある男性との結婚を親に反対されて中国の大連へ行き、その後また飯塚に戻ってきていました。私は高校を出た後、姉の手伝いで事務やらお遣いなどをしていました。私が住んでいた日鉄の社宅には、代議士だった多賀谷(たがや)真稔(しんねん)さん(日本社会党の元書記長)の家族も住んでいました。日鉄で事務の仕事をしていた主人と知り合って結婚し、20歳で最初の子供を産みました。子供は3人、孫は4人います。

戦時中は主人が4回も招へいされ、朝鮮や内地に出ていきました。すると、それまで各家庭に配給されていた缶詰などが、主人が留守の間は配られなくなりました。小さい子供も抱えていて生活に困るので、日鉄の工長の家に押しかけて、ようやく分けてもらうようになりましたが、とにかく家を守るのに必死でした。主人がやっとの思いで戦争から帰ってきた時に、子供たちが父親の顔を見ても誰か分からず

になつてくれなかったのは、悲しいことでした。

旅行が好きで、あちこち出かけるのが楽しみでした。日鉄の社長の奥様が女学校の2級上の方で、別府にあった会社の保養所などへよく一緒に旅行に行きました。主人は80歳で亡くなりましたが、夫婦二人で、あるいは子供、孫を連れて色々な所へ行きました。吉野山の桜を見たことも、とても印象に残っています。

健康の秘訣と言われても、特にありませんが、性格的に悩んだり、クヨクヨしないのがいいのかもしれない。不満なことがあっても、口でぶつぶつ言いながらすぐ忘れてしまいます。食べ物



は好き嫌いが全くありません。何でも食べます。戦時中の食糧不足の時代にも、義父が畑で作った野菜などを届けてくれていたので、食べ物に苦労しなかったのは恵まれていました。梅干しが好物です。今では足が悪く、手のしびれもあって、これから何かしたいというような欲は特にありません。希望がないので失望することはありません。ただあるがまま、天命を受け入れるだけです。ただ、子供のことはいくつになっても気になります。幸せに過ごしてほしいと願っています。

さわやか直方館の社員の方はみなさん優しく、よくしてくれます。本当に感謝しています。

さわやか直方館・古城戸ケアマネージャーより

大屋様は平成17年5月の直方館開所時から入居されています。現在102歳とご高齢ですが、とても明るく、元気に過ごされています。私が平成18年4月に入社した当初、大屋様のいらっしゃるフロアの担当になり、その優しい笑顔がとても励みになりました。これからも元気で長生きされることを願っています。



さわやか直方館のスタッフに囲まれて



☒ さわやか野方館

おひな様や五月人形、七夕飾りなど季節を感じる飾りつけや四季おりおりの花々、また毛筆・手書きの書での心温まる呼びかけなど、施設内の色々な箇所でも利用者本人や私たち（訪問家族）まで楽しませていただいております。掃除の行き届いた館内や、職員の方々の大きな声でのあいさつなど、本当に名前のとおり「さわやか館だなぁ〜☆」と感じております。

おかげ様で、入所時かなり衰弱していた母も、ニコニコ顔で元気で暮らせるようになりました。本当にありがとうございます。（入居者様のご家族様（匿名）より）



☒ コロケ倶楽部 飯塚店

今までは他のカラオケボックスに行き、先月初めてコロケ倶楽部に來ました。中の設備も良く、店員さんの対応も良くて、今日で4回目。毎週のように通っています。

料理も大変美味しく、家族3人満足しています。4月よりカラオケ教室に通い、カラオケの魅力に浸っています。よろしくお願ひ致します。

（福岡県飯塚市・角地様より）

☒ コロケ倶楽部 福岡店

ふくだ君はハッキリと気持ちの良い接客で、特に笑顔が良いです。開店時より長い間利用させていただき、ありがとうございました。御社の社員教育はとて行き届いていて、どなたさまも皆感じよく、いつも楽しませていただけていました。

（福岡県福津市・木藤様より）

☒ コロケ倶楽部 佐世保店

永谷さんは、丁寧で心配りが最高でした。久々にお会いできて嬉しかったです。笑顔で接して下さり、ありがとうございます。

（長崎県佐世保市・朝長様より）

結婚&出産特集

Happy Wedding and Baby

Congratulations on marriage!



上野 義貴さん

& 久恵さん

7月21日に結婚式を開かせていただきました。いつも応援してくれる妻に、感謝の毎日です。これからも共に元気に、笑顔で過ごしていきたいと思っています。

♥ さわやか清田館 / 施設長・上野 義貴

大野 祥平さん & (旧姓・清野) 智美さん

6月22日に結婚式を挙げる事が出来ました。皆様のおかげで幸せな一日を過ごすことができたのは一生の思い出となりました。これからは仕事、プライベート共に充実した生活を送りたいと思います。まだまだ未熟な私達ですが、これからも宜しくお願い致します。

♥ さわやか東神楽館 / 機能訓練指導員・大野 祥平

たくさんの方々に祝福して頂き、とても嬉しく思います。これからも二人協力し合って頑張っていきます。

♥ さわやか東神楽館 / 栄養士・大野 智美



飯村 公順さん & (旧姓・長瀬) 裕美さん

6月15日に入籍して、親族、友人、職場のスタッフや入居者様からもお祝いのお言葉を頂き、とても嬉しかったです。家庭でも職場でも2人で力を合わせて楽しい人生を歩んでいきたいと思っています。

♥ さわやか東神楽館 / 看護師・飯村 公順

職場でも家庭においても、感謝の気持ち、笑顔を忘れずに、仕事と家庭の両立を行なっていきたいと思っています。

♥ さわやか東神楽館 / 介護職・飯村 裕美



↑ 左はお兄ちゃんの陸涸(りくご)くん。



増田 隆甫くん

平成25年 7月9日 生まれ

待ちに待った二人目の子供です。感謝の気持ちでいっぱいです。この愛情で、家庭においても仕事においても、より一層頑張っ参ります。今後とも、宜しくお願い致します。

★りゅうほくんのパパ★

さわやか枚方館 / 介護職・増田 卓真

Welcome, Little Prince!



さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@softbank.ne.jp



一人で悩まないで! あなたのお悩み話してみませんか?

